

日本情報漏えい年鑑 2012

2011/01/01 ~ 12/31

株式会社イー・ド

はじめに

情報セキュリティ専門メディアである ScanNetSecurity はこれまで、情報漏えいや Web 改ざん等の、インターネットで発生したさまざまなセキュリティ・インシデントを編纂した資料「ネットワーク・セキュリティ・インシデント年鑑」を 2002 年から刊行してまいりました。

本レポートは、2005 年から「個人情報の保護に関する法律」が施行された状況をふまえ、2011 年に国内で発生した多様なセキュリティ・インシデントのうち、個人情報漏えいに関わるインシデントのみを収録しました。本資料によって、国内で発生した主な個人情報漏えい事故を総覧し、企業や組織が「過去にどのような事件を起こしたか」「そのときどのような対応をしたか」を確認するケーススタディとしてご利用いただけます。

企業と組織の情報セキュリティの推進のために、セキュリティ対策実施と運用の現場でご活用いただけることを願ってやみません。

2012 年 6 月

株式会社イード

ScanNetSecurity 発行人 高橋潤哉

目次

凡例	2
本書の内容について	2
情報漏えいインシデントの分類・整理方法について	2
情報漏えいランキング	5
○2011年 情報漏えい人数 TOP10	5
情報漏洩データ 2011年	6
2011年1月	7
2011年2月	11
2011年3月	13
2011年4月	14
2011年5月	16
2011年6月	18
2011年7月	20
2011年8月	21
2011年9月	24
2011年10月	26
2011年11月	27
2011年12月	28
情報漏洩データ(海外) 2011年	29
2011年1月	30
2011年5月	31
2011年6月	33
企業名索引	35

凡例

本書の内容について

本年鑑は、株式会社イードが、情報セキュリティに関わる最新情報やニュースを配信するオンラインメディア ScanNetSecurity に掲載されたニュース記事から、企業や官公庁等による個人情報漏えいインシデントだけを選び収録した。掲載されたインシデントは、2011年1月1日から2011年12月31日までの1箇年間とした。なお、本年鑑に掲載された情報漏えいインシデントは、編集方針に基づいて ScanNetSecurity に掲載された記事のみを対象としており、2011年に発生し報告された日本国内のすべての事件及び事故を網羅するものではない。

情報漏えいインシデントの分類・整理方法について

【ID 番号】	
●【タイトル】	
掲載日	【掲載日】
発表日	【発表日】
名称	【名称】
属性	【属性】
漏えい人数	【漏えい人数】
原因	【原因】
	【内部・外部】
【本文】	
・【関連 URL】	
http://	

【ID 番号】

ScanNetSecurity 掲載日の昇順による ID で、2011 年 1 月～2011 年 12 月の 1 箇年間連番、A001 から順に付与される

なお海外のインシデントについては、ScanNetSecurity 掲載日の昇順による ID で、2011 年 1 月～2011 年 12 月の 1 箇年間連番、B001 から順に付与される

【タイトル】

ScanNetSecurity 掲載時ニュース記事タイトル

【掲載日】

ScanNetSecurity 掲載年月日

【発表日】

企業等がリリースによってインシデントの発生を公表した年月日あるいはメディア等で公知となった年月日

※インシデントの発生日が公表されている場合「内容」の項目に記載される

【名称】

漏えいした個人情報を保有していた企業名、官公庁名、もしくはその他組織・団体名

【属性】

漏えいした個人情報を保有していた組織・団体は下記 3 カテゴリである

-民間企業

-官公庁

-その他団体(財団法人、NPO、公立ではない大学・病院等)

【漏えい人数】

公開資料記載の、漏えいした個人情報の人数

【原因】

-不正持ち出し

組織内の規定に反し個人情報を事業所等から持ち出したことが原因の場合(自宅に持ち帰り、個人用の PC にデータを保存し当該 PC が Winny ウイルス等に感染し漏えいした場合、その他本来の利用目的外に個人情報を利用した場合も含む)

-紛失

個人情報の状態(記憶媒体、紙媒体等)を問わず企業等の個人情報が、内外を問わず紛失した場合

-盗難

車上荒らしや事務所荒らし等によって、個人情報を記録、保存した PC や鞆等を盗難された場合

-誤送信ほか操作ミス

個人情報を含むファイルを誤った宛先にメールや FAX で送信したり、本来 BCC にする複数の宛先を CC で誰にでも閲覧できる状態でメール送信する等の誤送信や操作ミス

-不正アクセス

不正侵入のほか、他人のログイン情報悪用等、「不正アクセス行為の禁止等に関する法律」により定義される不正アクセス行為全般

-システム管理上のミス

Web サイトやサーバの設定不備によって第三者が個人情報にアクセスできる状態となっていたことや、消去すべきデータを消去し忘れた場合、アクセス制限の設定ミス等、第三者が一般的な操作で個人情報を閲覧できる状態にあった場合

-その他

内部犯罪や、社内規定不在により社内 PC に Winny 等をインストールしたことが原因で漏えいが発生した場合、データを消去せずにハードディスクを廃棄した場合等々、上記の項目に該当しない場合

-不明

漏えいの原因や経路等が不明あるいは公表されていない場合や、紛失か盗難かが明確ではない場合等

【内部・外部】

-内部から:内部からの攻撃あるいは原因による情報漏えい

-外部から:外部からの攻撃あるいは原因による情報漏えい

-不明:原因不明なもの

【内容】

SCAN 掲載ニュース記事本文

【関連 URL】

情報漏えいを公表する組織・団体のリリースが掲載された当時の URL で、意図して消されずで当該ページが存在しない場合もある。リリースがトップページに掲載された場合等はトップページの URL を記載した。

情報漏洩データ 2011 年

2011 年 1 月～2011 年 12 月

2011年1月

NO.A001

●98名分のメールアドレスが記録されたノートPC、置き引きにより紛失(テクノロジーネットワークス)

掲載日	2011/1/4
発表日	2010/12/16
名称	株式会社テクノロジーネットワークス
属性	民間企業
漏えい人数	98
原因	盗難 外部から

株式会社テクノロジーネットワークスは12月16日、個人情報記録されたノートPC1台の紛失事故が発生したと発表した。これは12月5日、同社従業員が業務のため移動中に、JR中央線東京駅において個人情報を含むノートPC1台の置き引きに遭ったというもの。ただちに駅の忘れ物窓口を確認、また同日中に丸の内警察署にも遺失物届を提出しているが、現時点において発見に至っていない。

紛失したノートPCには、同社取引先28名分、および同社グループ70名分のメールアドレスが記録されていた。なお同PCには、起動時パスワード、ログインパスワード、パワーオン(電源ON時)パスワード、ハードディスクのパスワードのセキュリティ対策が施されていた。また紛失後、同社サービス用のネットワークおよび社内ネットワークへの接続停止措置を実施しているという。

・関連 URL

http://www.tecnetinc.jp/corporate/news_detail.php?dir=10_009&file=101216

NO.A002

●2ちゃんねる「キャップ」の情報が漏えい、スレの乱立やウイルス感染も(ゼロ)

掲載日	2011/1/11
発表日	2011/1/6

名称	株式会社ゼロ
属性	民間企業
漏えい人数	不明
原因	システム管理上のミス 内部から

株式会社ゼロは1月6日、同社のレンタルサーバー「BIG-server.com」で提供されている「2ちゃんねる」でキャップ漏れが原因と見られる騒動が発生し、2ちゃんねる掲示板が壊滅しているとの情報を入手したと発表した。サーバ自体には何の問題もなく、正常に動作しているという。

この騒動により「ニュース速報+」板などにスレッドが乱立する事態となり、サーバ負荷の上昇も不安視されたが、サーバにはまだ十分な余裕があるとしている。今回の騒動は、削除関連のログが発見されたことを発端とするもので、そのディレクトリ以下の全ファイルリストが閲覧可能な状態になっていたという。スレッド削除の権限を持つ「キャップ」のパスワードも流出したためスレッドの乱立や削除、移転が第三者によって行われ、告知メッセージに悪意のあるコードを埋め込むケースも発生した。これにより、他のサイトへ飛ばされたりウイルスに感染したユーザもいるようだ。

・関連 URL

http://www.maido3.com/server/news/20110106_2.html

NO.A003

●非常勤教員が学生の個人情報を記録した個人所有のUSBメモリを紛失(共立女子大)

掲載日	2011/1/18
発表日	2010/12/24
名称	共立女子大学
属性	その他団体
漏えい人数	不明
原因	紛失 内部から

共立女子大学は12月24日、同大学文芸学部の非常勤教員が学生の個人情報を記録した個人所有のUSBメモリを紛失したことが判明したと発表した。紛失

本資料はダイジェスト版です

詳しい内容は下記 URL をご参照ください

<http://ns-research.jp/>

企業名索引

あ

アイエーパートナーズ株式会社, 2011/8/18
株式会社アイエスエイ, 2011/1/20
株式会社阿部蒲鉾店, 2011/5/17
アメリカンファミリー生命保険会社, 2011/8/18
アメリカンホーム保険会社, 2011/8/18

い

インフォリッジ株式会社 2011/8/18

う

有限会社ウェブサービス, 2011/1/27

え

株式会社 ASJ, 2011/4/12
エース損害保険株式会社, 2011/8/18

お

株式会社オートボックスセブン, 2011/3/31

か

神奈川大学, 2011/1/20

き

共立女子大学, 2011/1/18

く

株式会社クラスト, 2011/5/26
グルーポン・ジャパン株式会社, 2011/2/15

け

慶應義塾大学医学部・医学研究科, 2011/6/28
KDDI 株式会社, 2011/7/5 , 2011/12/20
株式会社ゲームポット, 2011/9/1

こ

国土交通省四国地方整備局, 2011/8/11
こども盆栽, 2011/1/25

さ

サッポロビール株式会社, 2011/1/27
参議院, 2011/11/17

し

シティカードジャパン株式会社, 2011/8/11
米シティグループ, 2011/6/14(海外)
衆議院, 2011/11/17

す

株式会社スクウェア・エニックス・ホールディングス,
2011/5/17(海外)
SQUARE ENIX LTD, 2011/5/17(海外)
株式会社スポーツギア, 2011/8/30

日本情報漏えい年鑑 2012

発 刊 2012年6月（第一版）

発 行 株式会社イード
ScanNetSecurity 発行人 高橋潤哉

調査・編集 株式会社イード
ScanNetSecurity 編集部

〒164-0011 東京都中野区中央一丁目 38 番 1 号

Tel. 03-6304-0217 URL <https://scan.netsecurity.ne.jp/>

Fax. 03-5332-5760 MAIL info@netsecurity.ne.jp

本書の全部または一部の複写・複製・転記載および磁気又は光記録媒体への入力等を禁じます。これらについては小社までご照会ください。